

2015

日本笑い学会第22回大会

プログラム

●日 時	8月1日(土)	受	付	10:00~
		総	会	11:00~12:00
		研 究 発 表		13:00~15:25
		記 念 講 演		15:40~17:10
		懇 親 会		17:30~19:30
8月2日(日)	受	付	9:30~	
	研 究 発 表		10:00~12:25	
	シンポジウム		13:30~16:00	
●場 所	三重大学医学部 総合医学教育棟			
	〒514-8507 三重県津市江戸橋2-174			
●参加費	会 員	2000円	学生会員	1000円
	非 会 員	1日券 1200円	学生	600円
	懇親会費	4000円		

*会員証が名札代わりになりますので、必ず会員証を持参してください。

日本笑い学会

〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満4-7-12-201

TEL 06-6360-0503

E-mail : warai@nwgk.jp HP : <http://www.nwgk.jp/>

第22回 大会プログラム

第1日

平成27年8月1日(土)

10:00 受付開始 総合医学教育棟 臨床第3講義室

11:00 開 会 総合医学教育棟 臨床第3講義室

11:00 総 会
 開会挨拶 会 長 森下 伸也
 来賓挨拶 三重県津市市長 前葉 泰幸
 三重大学医学部附属病院副院長
 伊佐地 秀司

11:15~12:00 総会議事 ①前年度活動報告
 ②会計決算報告 監査報告
 ③事業計画 予算案
 ④その他

12:00~13:00 休 憩

13:00~15:25 研究発表

- 13:00 { ①研究発表「幼児は笑われる不愉快さを理解しているのか」
伊藤 理絵 (臨床第3講義室)
- 13:25 { ②ワークショップ「冗句(じょーく)づくり方教室—笑育講座—」
遠藤 謙一郎 (臨床第1講義室)
- 13:30 { ③研究発表「保育者養成課程における『ユーモアの感覚』に関わる試み」
橘田 重男 (臨床第3講義室)
- 13:55 { ④ワークショップ「いのちの誕生体験『たおるマジック®』笑笑セミナー
—笑顔は神様からの贈り物—
占部 千代子 (臨床第1講義室)
- 14:00 { ⑤研究発表「状況の違いが幼児の笑いの生起に及ぼす影響
—表情分析と生理指標を用いた検討—
森 靖博 (臨床第3講義室)
- 14:25 { ⑥ワークショップ「看護学生のユーモアマインドを育む(第二弾)
—ふりカエルシート・猫の気持ち・にくまんあんまん戸・看護と馬—
霜田 敏子・永野 真弓 (臨床第1講義室)

- 14 : 30 { ⑦研究発表「教育に落語を取り入れると得られる様々な効果について」
麻生 典子 (臨床第3講義室)
- 14 : 55 { ⑧ワークショップ「創作紙芝居」
足立 徹・竹守 伸一 (臨床第1講義室)
- 15 : 00 { ⑨研究発表「いのちがイキイキ輝き出す一笑いのセルフケアプログラム」
高田 佳子 (臨床第3講義室)
- 15 : 25 { ⑩ワークショップ「心からの笑いとは何か」
村松 武 (臨床第1講義室)
- 15 : 40~17 : 10 記念講演「いのちと笑いー人生を如何に生きるか!?!ー」 (臨床第3講義室)
伊藤 八峯 (市立四日市病院名誉院長)
- 17 : 30~19 : 30 懇 親 会 会場 三重大学生協 第2食堂

第2日

平成27年8月2日(日)

9 : 30 受付開始

10 : 00 開 会

10 : 00~12 : 25 研究発表

- 10 : 00 { ⑪研究発表「仏典の中の“笑い”(9)ー『大智度論』を中心に[iv]ー」
小森 英明 (臨床第3講義室)
- 10 : 25 { ⑫ワークショップ「気分転換にはこれこれ!!
ー幸せがくる歌で心と体の変化を体感くださいませー」
万代 京央子 (臨床第1講義室)
- 10 : 30 { ⑬研究発表「三重の笑いー地域社会の笑いの伝統ー」
浦 和男 (臨床第3講義室)
- 10 : 55 { ⑭ワークショップ「笑いの基本定石ベスト5ーこれであなたもユーモア名人ー」
米谷 裕夫 (臨床第1講義室)
- 11 : 00 { ⑮研究発表「日本民謡のユーモアーユーモア日本民謡ベストテンー」
野中 由彦 (臨床第3講義室)
- 11 : 25 { ⑯ワークショップ「牛乳パックが変身」
中井 タミ子 (臨床第1講義室)

- 11:30 { ⑰研究発表「巷間言われている笑いの常識等を検証」
間 六口 (臨床第3講義室)
- 11:55 { ⑱ワークショップ「即興劇(インプロ)と笑い(Ⅱ)
—即興表現の笑いがコミュニケーションに与える影響について—
矢島 伸男・野村 真之介 (臨床第1講義室)
- 12:00 { ⑲研究発表「長生きするあなたへ—シニア特有のユーモア・センスと笑い—」
小向 敦子 (臨床第3講義室)
- 12:25 { ⑳研究発表「ユーモアデザインの発想と着地—画像を使用した発想トレーニング—」
西田 麻希子 (臨床第1講義室)

12:25~13:30 休 憩

13:30~16:00

シンポジウム「日本初? “いのちと笑い” についての大団円」 (臨床第3講義室)

コーディネーター 山口 政信 (明治大学教授)

パネリスト 淵田 科 (山中胃腸科病院理事長)

鳶野 克己 (立命館大学教授)

原坂 一郎 (KANSAIこども研究所長)

小森 英明 (武蔵野大学仏教文化研究所研究員)

中井タミ子 (三重県看護連盟監事)

指 定 発 言 者 伊佐地秀司 (三重大学医学部附属病院副院長)

井上 宏 (関西大学名誉教授)

16:00 閉 会

理事会報告

閉会の挨拶 副 会 長



三重大学医学部 総合医学教育棟（会場）

<食堂案内>

1日目（8月1日 土曜日）

三重大学生協・第1食堂が開いています。（11：00～13：30）

場所は当日案内いたします。

2日目（8月2日 日曜日）

三重大学生協・第1食堂はお休みなので、会場周辺のお店とコンビニをご利用ください。

場所は当日案内いたします。

<後援>

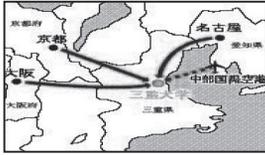
三重県
三重大学
朝日新聞社
三重大学医学部医学科同窓会三医会

<協賛>

三重大学医学部第一外科同門会
特別養護老人ホームうねめの里
吉田クリニック 三重平安閣
東洋羽毛(株)三重営業所
山中胃腸科病院 旭・笑いクラブ

<賛助会員>

吉本興業(株) 松竹芸能(株) 山中胃腸科病院
特別養護老人ホームうねめの里 (株)春陽堂書店
(医)柏葉脳神経外科病院 柏葉武
聴順(株) チルコロ岡本比呂樹



【大会会場の所在地】

〒514-8507 津市江戸橋2丁目174
三重大学医学部 総合医学教育棟

【お問い合わせ先】

日本笑い学会三重支部HP
<http://waraigakkaimie.wix.com/waraimie>
メール waraigakkaimie@gmail.com
電話 090-4447-9363
FAX 059-346-4897

三重大学への交通案内

The access routes to Mie University

「近鉄電車 急行」で		江戸橋	徒歩	三 重 大 学
名古屋より	近鉄名古屋駅 約60分	江戸橋	約15分	
京都 大阪より	伊勢中川駅 約15分	江戸橋	約15分	
「近鉄電車 特急」で		津	バス	
名古屋より	近鉄名古屋駅 約50分	津	約15分	
大阪より	近鉄難波駅 約90分	津	タクシー	
京都より	京都駅 約110分	津	約10分	

<電車の場合>津駅(近鉄・JR)まで

- ◎近鉄名古屋駅から特急(乗車券+特急券で1910円) 急行(ICカードで1010円)で65分程度
またはJR名古屋駅からJR快速みえ号(ICカードで1270円)で50分程度。
- ◎大阪、近鉄なんば駅から特急(乗車券+特急券で3000円)で1時間20分程度。

<津駅から会場(三重大学医学部 総合医学教育棟)まで>

- タクシーの場合: 津駅東口(JR側)からタクシーで2.8km(1,000円程度)10分程度。
「古い方の入退院玄関」と運転手さんに伝えてください。
- バスの場合: 津駅東口(JR側)三重交通バス乗り場「4番」から
「白塚駅前」(06系統)、「太陽の街」(40系統)、「三重病院」(51系統)、
「棕本(むくもと)」(52系統)、「豊里ネオポリス」(52系統)、
「サイエンスシティ」(52系統)、「高田高校前」(56系統)、
「三行(みゆき)」(53系統)行きで、「大学病院前」下車、徒歩5分。

<江戸橋駅から>

会場まで徒歩15分。国道23号線(海へ)に向かって歩いてください。

<中部国際空港(セントレア)から>

- ◎中部国際空港の船着場から、「津なぎさまち」行き的高速船が出航。
「津なぎさまち」からタクシーで三重大学医学部まで6.3km(2,000円程度)、バスは津駅まで運行。
- ◎名鉄常滑線で名古屋まで、乗り換えて近鉄名古屋線・JR関西線・紀勢本線で津駅へ。

